

下諏訪総合文化センターのあり方を検討する会議（第3回）

下諏訪総合文化センターのあり方を検討する会議（第3回）は、令和4年6月22日（水）に木曾文化公園文化ホールの視察を行いました。

木曾文化公園文化ホールは下諏訪総合文化センターと同様、吊り天井構造が採用されていましたが、令和3年11月から令和4年7月にかけて天井脱落防止工事が行われました。またホールの収容人数も同規模であることから、下諏訪総合文化センターで同様の工事を行った場合のイメージを掴んでいただき、今後の検討の参考としていただくため実施しました。

視察内容

①木曾文化公園文化ホール改修工事の概要説明

I. ホール天井等改修工事

- 内 容：1、天井の脱落防止対策
(特定天井工事(既存の天井を撤去、新たに鉄骨を増設し天井へ取付))
- 2、客席椅子の更新
(避難時の通路確保の観点からも条例に適合した自動起立型へ更新)

II. 空調設備等改修工事

- 内 容：1、ホール用温冷水発生機の更新
- 2、研修棟の空調改修
- 3、受変電設備の改修
- 4、非常用発電設備の改修

②工事箇所視察

概要説明終了後、ホール内の工事現場の視察を行った。

- ・新設する座席の説明と天井裏から完成直後の天井を見学



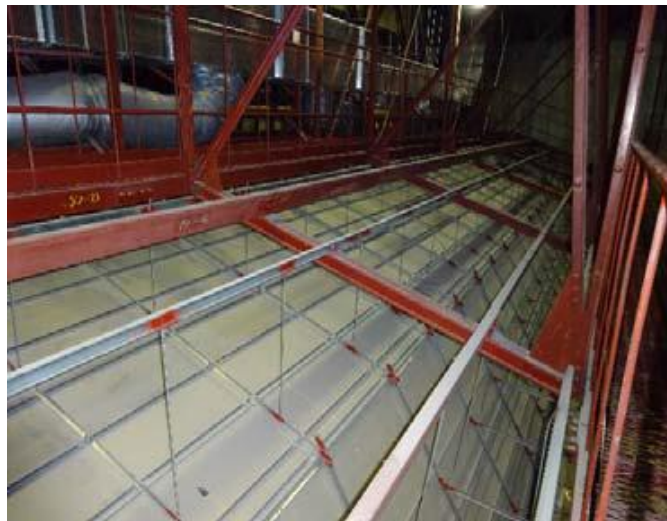
木曽文化公園文化ホール工事前



工事中の足場



木曾文化公園文化ホール工事後の天井裏



※参考※

下諏訪総合文化センターの天井裏

